

2026年度 10月入学  
大学院工学研究科 修士課程

# 学生募集要項

[早期卒業予定者対象特別選抜]

## 豊田工業大学

〒468-8511 名古屋市天白区久方二丁目12番地1

TEL (052)802-1111 (代表)

FAX (052)809-1721

ホームページ <https://www.toyota-ti.ac.jp/>

### — 入試日程 —

- |        |                                   |
|--------|-----------------------------------|
| ◎ 出願期間 | 2026年4月13日(月) ~ 4月17日(金) <<消印有効>> |
| ◎ 選考期日 | 2026年5月11日(月)                     |
| ◎ 合格発表 | 2026年5月27日(水)                     |

## 豊田工業大学大学院修士課程アドミッションポリシー

科学技術の進歩は、人間の生活と社会の発展に大きく貢献してきましたが、環境問題などの困難な問題も引き起こしており、その解決が待たれています。

本学は、建学の理念「研究と創造に心を致し、常に時流に先んずべし」に基づいて、科学技術の新たな可能性の開拓と人類が直面する課題の解決に貢献するために、豊かな人間性に加え、広い学識と論理的思考力及び総合的視野を備え、未知の課題に挑戦して先進的な研究を行い、新技術を開拓する能力を有する創造的で実践的な技術者・研究者を育成することを使命としています。

修士課程においては、専門性を重視した分野横断型の教育と体験的教育、ならびに高度な研究を通して、科学技術の多様な進展に対応できる研究開発能力を備え、国際的に通用する技術者・研究者を育成することを目標としています。

### ○入学者受け入れ方針

上記の目標に従って人材育成を行うため、以下の資質を有する学生を求めています。

- i 大学において理工学に関する教科・科目を学び、大学院での学修に必要な基礎学力(特に、数学、物理学、化学、情報学、英語)を有している人
- ii 自己の能力向上に強い意欲を持ち、目標に向かって能動的に行動できる人
- iii 科学技術に関する国際的な視野を持つとともに、学際領域を含む理工学に対して深い関心があり、将来、理工学での研究開発を通じて人類や社会の持続的な発展に貢献することを希望している人
- iv 論理的に考え、他の人と的確に意思疎通を行う能力がある人
- v 互いの人格を尊重し、自らの個性を発揮しつつ、他の人と協働して問題解決に取り組むことのできる人

### ○入学者選抜の基本方針

上記の入学者受け入れ方針に従い、本選抜では面接試験及び出願書類を通じて、大学院修士課程で学修するために必要な基礎学力と志望する専門分野の基礎知識、学修・研究への意欲、論理的に考え表現・論述する力などを評価します。特に、修士課程で取り組む研究内容・方法などの考え方や研究遂行能力、ダブルディグリープログラムに参加するための準備、留学目的・意欲などを重視します。

## 個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施(出願処理・試験実施)②合格発表 ③入学手続と、これらに付随する事項を行うために利用します。

上記の業務での利用に当たっては、その一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下、「受託業者」という。)において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討や、入学後の教務・学生指導に利用します。予めご了承ください。

## 安全保障輸出管理について

本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理規程を定め、貨物・技術の持ち出し、送付における管理や、共同研究、研究者・留学生・学生の受け入れ等に関する確認を行っています。これにより、本学大学院の提供する教育・研究内容は、安全保障輸出管理の規制対象となる場合があります。規制事項に該当するおそれのある場合は、希望する教育・研究が受けられない場合や、変更を求められることがあります。

※安全保障輸出管理の詳細については、経済産業省のウェブサイトを参照してください。

《経済産業省ウェブサイト》<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/>

## 1. 専攻・課程および募集人員

工学研究科 先端工学専攻／修士課程 若干名

・機械システム分野 ・電子情報分野 ・物質工学分野

## 2. 出願資格

下記(1)～(5)のすべてを満たす者

- (1) 2026年9月末において本学在学期間が3.5年に達する者
- (2) 学部4年前期にダブルディグリーコースに所属している者
- (3) 学部4年前期の履修をもって、早期卒業要件(ダブルディグリーコース卒業要件)を満たす見込みがある者
- (4) 本学大学院進学を第一志望とする者
- (5) ダブルディグリー制度を利用し、海外の大学院で学修することを強く望んでいる者

## 3. 研究室の配属

早期卒業予定者対象特別選抜においては、配属研究室は「学部4年前期在籍研究室」になります。また、早期卒業予定者対象特別選抜で不合格になった場合、修士課程<一般選抜>学内推薦制度に申請することが可能です。その際は、学内推薦審査申請書、修士課程一般選抜の出願書類を別途提出してください。

(注) 下表の研究室と定員数は、2026年4月1日時点のものです。以降に変更が生じた場合は、ホームページに情報を掲載しますのでご確認ください。

<https://www.toyota-ti.ac.jp/admissions/info/master/soukisotsugyou.html>

※( )内は各研究室の定員数です。

機械システム分野	電子情報分野	物質工学分野
<ul style="list-style-type: none"><li>・流体工学(6)</li><li>・熱流動工学(5)</li><li>・計算力学(5)</li><li>・設計工学(3)</li><li>・機械創成(5)</li><li>・機械材料物性(3)</li><li>・マイクロメカトロニクス(6)</li><li>・生体機械医工学(5)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・半導体(3)</li><li>・機能半導体デバイス(6)</li><li>・光電変換デバイス(3)</li><li>・レーザ科学(6)</li><li>・スピントロニクス(3)</li><li>・制御システム(3)</li><li>・情報通信(5)</li><li>・知能数理(5)</li><li>・知能情報メディア(5)</li><li>・知識データ工学(5)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・光機能物質(5)</li><li>・エネルギー材料(5)</li><li>・相関電子材料(5)</li><li>・理論物理学(5)</li><li>・数理物理学(5)</li><li>・表面科学(6)</li><li>・高分子化学(5)</li><li>・触媒有機化学(5)</li></ul>

## 4. 入学者の選考

### (1) 選考方法

入学者の選考は、次の方法により行います。

- ① 選考 面接試験を実施します。  
面接試験では、海外の大学院で学ぶ目的・意思・適性の確認、学問・研究に対する問題意識、勉学意欲および専門分野の基礎知識等について試問します。
- ② 合否判定 面接試験の結果ならびに出願書類の内容に基づいて総合的に判定します。

(2) 入試日程等

面接試験	5月11日(月)	個人面接 ◎試験会場 豊田工業大学(名古屋市天白区久方二丁目 12 番地 1) ◎集合時刻 受験票に記載して連絡します。
合格発表	5月27日(水)	合格発表当日に入学試験事務室までお越し下さい。 受け渡し時間は9:00~11:30、13:00~17:00とします。 合格発表当日に来られない場合は、発表日までにその旨を入学試験事務室にご連絡ください。

(3) 面接試験受験上の注意事項

- ① 受験票を持参してください。
- ② 試験の当日、受験者が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス感染症等)に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や試験監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医やその他の医師が伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。受験者は万全の体調で試験に臨めるよう健康管理に十分ご留意願います。
- ③ 面接試験の待機時には、携帯電話やスマートフォン等のウェアラブル端末の電源を切ってください。各種端末に記録したメモ等を見ることができませんのでご留意ください。本・参考書・メモ用紙などは閲覧しても構いません。

5. 出願手続

(1) 出願書類

出願書類の本学所定様式は、本学ホームページ(<https://www.toyota-ti.ac.jp/admissions/info/master/soukisotsugyou.html>)からダウンロードして作成し、A4サイズ・片面で印刷してください。

書類等の名称	様式	注意事項等
①入学志願書	本学所定	必要事項を入力し、所定欄に出願前3ヵ月以内に撮影した顔写真データを貼り付けてください。 本入学試験で不合格になった場合、本学修士課程に「学内推薦制度」で入学を希望する際は、入学志願書の学内推薦希望欄「 <input type="checkbox"/> 希望する」にチェックを入れてください。
②志望理由書	本学所定	必要事項を入力してください。
③留学志願書	本学所定	必要事項を入力してください。
④成績証明書	本学所定	入学試験事務室で手配するため、提出は不要です。
⑤受験票・写真票	本学所定	必要事項を入力し、所定欄に顔写真データ(①入学志願書と同一のもの)を貼り付けてください。
⑥入学検定料の振込を証明する書類	本学所定 または 金融機関所定	「8. 入学検定料の振込」を参照の上、⑤受験票・写真票様式の「入学検定料の振込を証明する書類」欄に証明書類を貼り付けてください。書類が大きい場合は貼り付けず出願封筒に同封してください。

⑦TOEIC、TOEFLのスコア申請	—	TOEIC® L&R または TOEFL-iBT®の公式認定スコアがあれば、その証明書原本を提出してください。本学で受験した TOEIC® L&R-IP と TOEFL-ITP®は、実施年月日・スコアを①入学志願書に明記するのみで、証明書の提出は不要です。 ※スコア提出に関する詳細は入学試験事務室までご連絡ください。
⑧類型該当性の自己申告書	本学所定	安全保障輸出管理に関する「みなし輸出」の改正（2021年11月「外国為替及び外国貿易法」外為法）に伴い、管理対象であるかどうかの確認を行うため、「類型該当性判断のフローチャート」に基づき、該当結果の記入および署名をしてください。

(注1) 「入学志願書」および「受験票・写真票」の年齢は、2026年10月1日時点の年齢を入力してください。

(注2) 各出願書類の提出が困難な場合は、入学試験事務室まで連絡してください。

(注3) 身体に障害等がある者で、受験上・修学上の配慮を必要とする場合は、事前に入学試験事務室まで連絡してください。

## (2) 出願期間等

出願期間	2026年4月13日(月) ~ 4月17日(金) <消印有効>	
出願方法	(1) 郵送	市販の角形2号封筒を使用して、封筒の表書きに【修士課程早期卒業予定者対象特別選抜 入学志願書在中】と朱書きの上、「簡易書留速達」で送付してください。
	(2) 持参	<受付時間> 月～金曜日(祝日を除く) 9:00～11:30、13:00～17:00
送付・提出先	〒468-8511 名古屋市天白区久方二丁目12番地1 豊田工業大学大学院 入学試験事務室	

## (3) 受験票の交付

受験票は、出願締切後に入学試験事務室にて交付します。

## 6. 留意事項

- (1) 早期卒業予定者対象特別選抜に合格した場合、早期卒業要件のうち大学院合格以外の項をすべて満たしていれば、学部は9月卒業になります。
- (2) 早期卒業予定者対象特別選抜に合格しても、協定校が入学を認めない場合、本選抜におけるダブル・ディグリー・プログラムは不成立になり、本選抜の合格は取り消されます。
- (3) 早期卒業予定者対象特別選抜で不合格になった場合、あるいは本選抜におけるダブル・ディグリー・プログラムが不成立になった場合において、本学修士課程に一般選抜の「学内推薦」で入学を希望する場合は、志願書の学内推薦希望欄の「希望する」にチェックを入れてください。早期卒業予定者対象特別選抜の合否発表後、「学内推薦」の審査を申請する際には、別途「学内推薦審査申請書」の提出が必要となります。  
なお、この場合、本学修士課程一般選抜の入学検定料は不要です。

## 7. 安全保障輸出管理について

本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理規程を定め、貨物・技術の持ち出し、送付における管理や、共同研究、研究者・留学生・学生の受け入れ等に関する確認を行っています。これにより、本学大学院の提供する教育・研究内容は、安全保障輸出管理の規制対象となる場合があります。

また、2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)の「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、本学への出願者全員を対象に、「類型該当性判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となりました。

規制事項に該当するおそれのある場合は、希望する教育・研究が受けられない場合や、変更を求められることがあります。

【参考】経済産業省「安全保障貿易管理」ウェブサイト  
<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html>

## 8. 入学検定料の振込

◎入学検定料	24,000円
◎振込期間	2026年4月13日(月)～4月17日(金) <15:00までに入金完了>

- (1) 入学検定料は、本学所定の振込票で、最寄りの金融機関から電信扱いで入金してください。入金後、「振込連絡書」を受験票・写真票に貼付してください。また「振込金受取書」は本人が保管してください。
- (2) 振込まれた入学検定料は返還いたしません。
- (3) 振込手数料は必ず志願者本人がご負担ください。
- (4) 金融機関で直接振込手続きを行うことが難しい場合、「ATM」「インターネットバンキング」で振込むことも可能です。本学所定の振込票を参照の上、金額・振込先等を確認して手続きを行ってください。振込内容に誤りがあった場合、受験が認められませんのでご注意ください。

### 《注意事項》

- ① **振込依頼人名は必ず志願者本人の氏名にしてください。**
- ② 出願時に次の書類を提出してください。
  - ・ATMの場合：「**ATM 利用明細**」のコピー
  - ・インターネットバンキングの場合：「**振込取引明細画面**」のコピー
- ③ 振込取扱日は、**振込期間内の「営業日」**となるようにしてください。  
(振込期間内に入金完了していない場合、原則として出願を受け付けることができません)

## 9. 入学手続

- (1) 入学手続書類の送付(合格者) 2026年7月1日(水)
- (2) 入学手続書類の提出期間 2026年7月2日(木)～7月16日(木)
- (3) 納付金(入学金・授業料等)の振込期間 2026年7月2日(木)～7月16日(木)
- (4) 入学手続に関する注意事項

入学手続完了者が、2026年9月11日(金)までに入学を辞退した場合には、申し出により入学金以外の納付金を返還します。

## 10. 学費等

《納付金および振込時期》

	1年次	2年次～	
	入学手続き時	前期(4月)	後期(10月)
(1) 入学金	260,000 円	—	—
(2) 授業料	350,000 円	350,000 円	350,000 円
(3) 教育充実・環境整備費	50,000 円	50,000 円	50,000 円
(4) 学生教育研究災害傷害保険料	1,800 円	—	—
合計	661,800 円	400,000 円	400,000 円

(注 1) 上記納付金は 2026 年度の実績であり、2027 年度は変更されることがあります。

(注 2) 上記納付額とは別に「学研災付帯学生生活総合保険」への加入を各自で行っていただきます。

納付方法については入学手続き時にお知らせいたします。

(注 3) 授業料、教育充実・環境整備費、保険料は、在学中に変更される場合があります。

## 11. その他

大規模地震等の災害が発生した際は、下記 URL に入試に関するお知らせを掲載します。



<https://www.toyota-ti.ac.jp/>

### 【付録】 学生生活について

#### (1) 学生寮について

良好な勉学環境の提供と経済援助の一環として、修士学生の学生寮(久方寮・国際交流ハウス)を設置しています。入寮希望者が多い場合、抽選等により入寮者を決定します。

寮の詳細は大学 HP よりご確認ください。

・男子学生：久方寮 ( <a href="https://www.toyota-ti.ac.jp/student/facility/dormitory.html">https://www.toyota-ti.ac.jp/student/facility/dormitory.html</a> )	
・女子学生：国際交流ハウス ( <a href="https://www.toyota-ti.ac.jp/international/facility/ti-house.html">https://www.toyota-ti.ac.jp/international/facility/ti-house.html</a> )	

#### (2) 自動車通学について

本学では、大学構内に駐車場を設けており、空車スペースの範囲内で自動車等の構内乗り入れを有料で許可しています。駐車場利用の申請手続は、入学手続き時に行います。(入学後随時申請可)

#### (3) 豊田奨学基金奨学金制度について

本選抜試験での入学者に対し、留学に伴い発生する経済的負担を軽減するために、経済援助制度を設けています。詳細は学生部学生グループにお問い合わせください。

#### (4) ティーチング・アシスタント制度

1 年生は、必修の授業科目「修士 TA 実習 1・2」で TA(学部学生の演習・実験等を中心とした授業の指導補助者)を担当することになります。TA には手当を支給します。

(注) 希望者については、「修士 TA 実習 1・2」で担当する科目以外でも、選考により TA を担当することができます。

お問い合わせおよび出願書類等の提出先

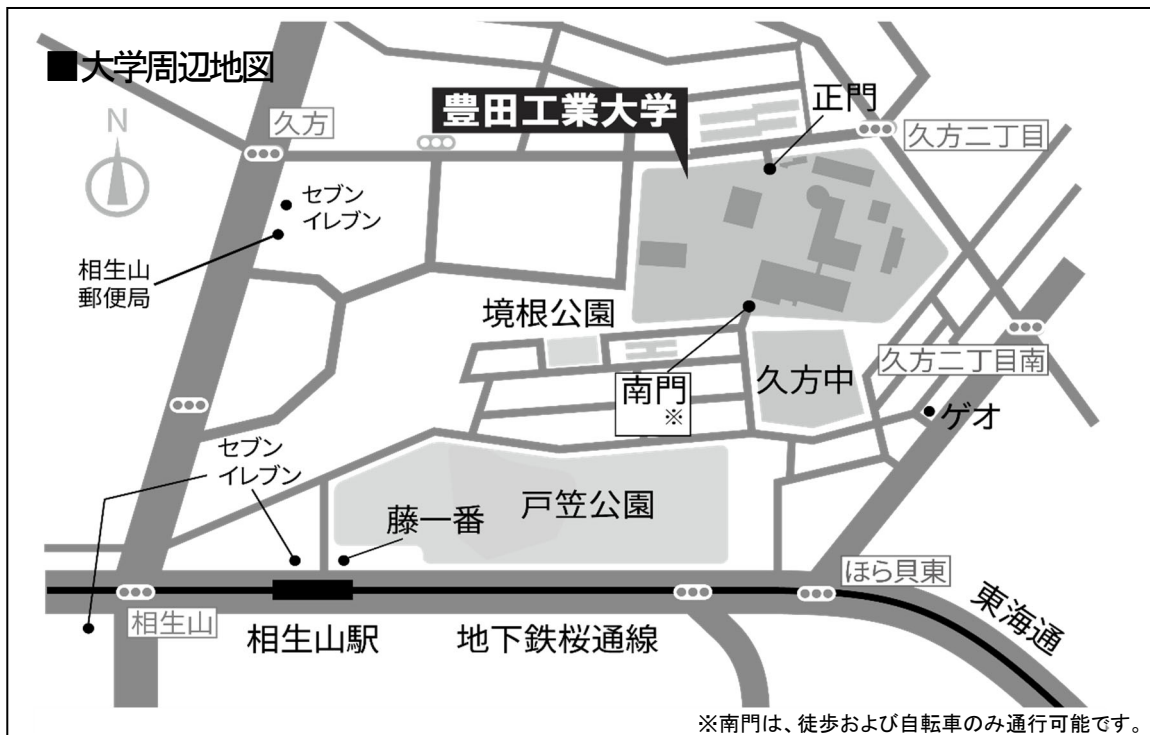
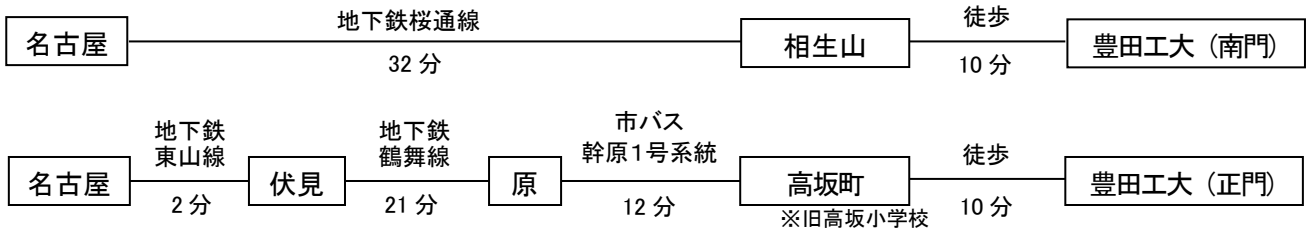
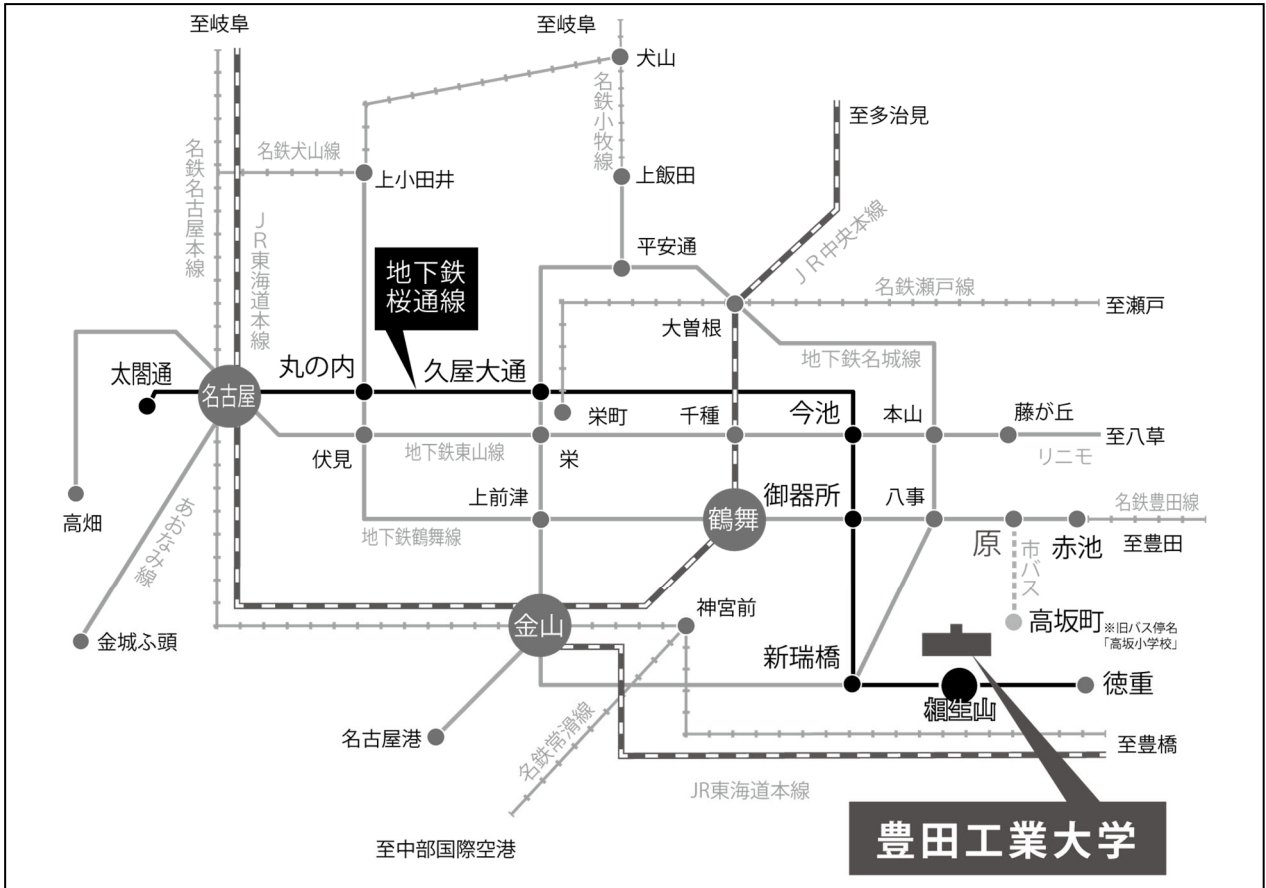
〒468-8511

名古屋市天白区久方二丁目 12 番地 1

豊田工業大学 入学試験事務室

電 話 (052)809-1716

E-mail : nyushi@toyota-ti.ac.jp



交通アクセスの詳細はホームページ(<https://www.toyota-ti.ac.jp/access/index.html>)をご参照ください。